



紀北農芸高校マンスリータイムズ

令和元年度12月号

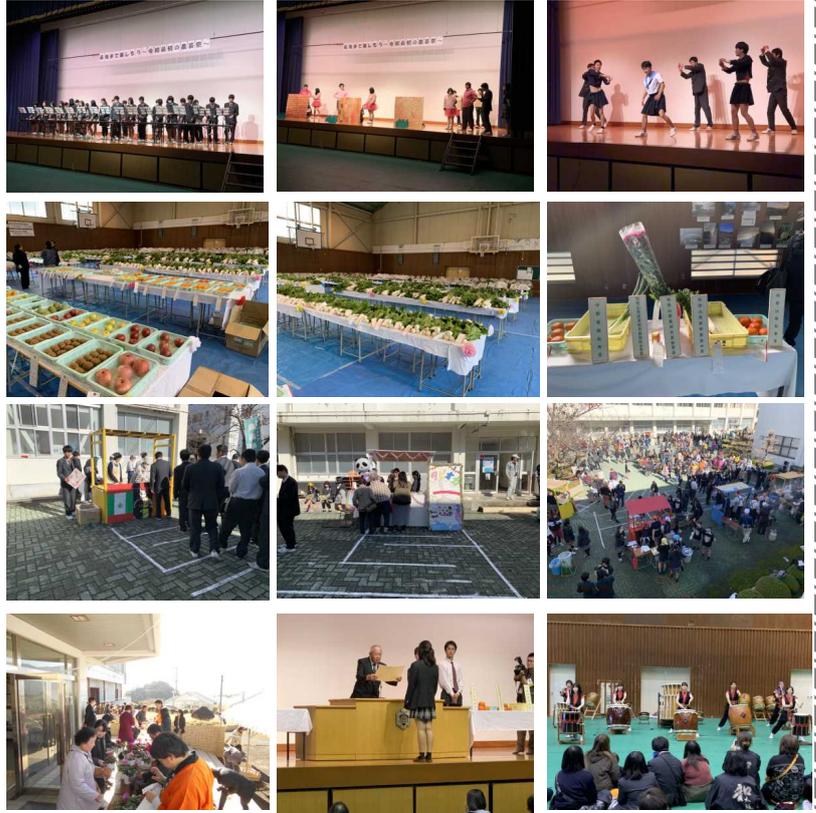
第33回農芸祭

11月21日～23日

21日(木)開会セレモニーが開催されました。最初に2年生音楽専攻生によるハンドベルが演奏され、次に3Aのクラス発表の劇「3組の夫婦」が上演されました。その後、有志発表で歌、ダンス等が披露され、生徒全員が盛り上がりました。

22日(金)品評会の搬入・審査が行われました。昨年度より総出品合計が312点多く904点の出品がありました。和歌山県知事賞には一般の瀬越さんが出品した富有柿が選ばれました。本校生徒からは5人の生徒が受賞しました。

23日(土)物品販売、模擬店、和太鼓部演奏、PTAによるもち投げ、品評会受賞者表彰等が行われました。たくさんの方々に来校いただき、大盛況に終わりました。皆さんご協力ありがとうございました。



第2回進路ガイダンス

12月13日(金)

4限目に教育講演家の小峠勇拓氏による「逆転メンタル」についてわかりやすく講演いただきました。5限目には進学予定者にはさんぼう専任講師の勝田美奈子氏による進学先の選択等についての説明をしていただき、就職予定者には36のブースに分かれて各分野別に説明をしていただきました。



課題研究発表会

12月17日(火)生産流通科 12月17日(火)環境工学科 12月20日(金)施設園芸科

各学科の3年生による課題研究発表会が行われました。2年次から始めた課題研究の成果をパワーポイントを駆使し、それぞれのグループが決められた時間内で発表できるように連日練習を繰り返していました。

その中で各学科の優秀な上位2グループが1月16日(木)に全学年の前で発表を行います。



防災スクール

12月12日(木)

アルファ米の炊き出し班、AED講習(心肺蘇生法)班、応急措置班に分かれて日本赤十字社和歌山県支部及び、伊都消防組合消防本部から講師として来ていただいて講習を受けた。また、伊都消防組合消防本部の渡辺所長から、地震火災について講演をしていただいた。



